

# 一般質問

# 町政を問う

今回6名が質問し、  
その要約を掲載しました。

片岡 藏之 議員 …………… 11

- ・ 町内の太陽光発電施設について
- ・ 子育て対策について

藤 咲 芙美子 議員 …………… 12

- ・ 国保税の負担軽減について
- ・ デマンドタクシーの運営について
- ・ 防災避難計画について
- ・ 選挙の低投票率対策について

桜井 和子 議員 …………… 13

- ・ 高齢者対策について
- ・ 布団の処理について
- ・ AEDの設置について

小林 祥宏 議員 …………… 14

- ・ 新年度予算編成について
- ・ 道路整備について
- ・ 防災の対応について
- ・ 城里町副町長就任について

三村 孝信 議員 …………… 15

- ・ 大網地区の残土問題について
- ・ 児童虐待について
- ・ 中学校の運動部の部活について

杉山 清 議員 …………… 16

- ・ 七会町民センター「アツマーレ」と今度の方向性について
- ・ インフラ整備について
- ・ 買い物弱者対策について
- ・ 那珂川大橋架け替えについて
- ・ 農産物の振興について
- ・ 職員懲戒審査会について

🌻「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。



かたおか くらゆき 議員  
片岡 藏之

# 町内の太陽光発電施設について

《町長》 小規模なものは把握できていない。

**片岡** 八年前の三月十一日、東日本大震災の津波により福島原発が制御不能の状態になり放射能を広い範囲に放たれた。

福島はもとより、本町でも農業、他の業種、町民生活でも大きな影響を受けた。

過日、常任委員会で福島第二発電所の視察、研修を行ったが、まだまだ収束には程遠い状態であった。

そこで、太陽光発電施設の現状と今後について町でどのくらいまで認識しているのか。

**町長** 県が太陽光発電施設の適正な設置管理に関するガイドラインを策定している。事業者は担当課に事業概要書を提出することになって

おり、県への提出分については町は把握をしている。個人での小規模なものは把握できていない。

**片岡** 心配しているのは、ニュースなどでよく耳にするFIT法、十九年問題、買取り料金の改定だ。

長野県茅野市では、事業者と住民との間に、生活環境、景観の保全、事業の運営や廃止などをめぐるトラブルが発生して



原子炉建屋内で説明を受ける

いる。執行部では、未然防止を念頭に置いた条例を議会提出するそうだ。

本町においても、環境基本条例が提出されているので、活用すべきと思うが。

※FIT法：電気事業者による再生可能エネルギー電気調達に関する特別措置法

※十九年問題：2019年に太陽光発電の売電価が大幅に下がる問題

**町長** 太陽光発電施設に関して、トラブル防止の町としての努力を、という事と思う。

国が策定したガイドラインにおいても事業終了時の廃棄費

## 子育て対策について

《町長》 子育てしやすい町となるよう努める。

**片岡** 町長の重要施策の一つである子育て対策。就任以来、四年予算を組んだが、

対策は現状で十分か、まだ事業はあるのか。

**町長** 三十一年度の予算において三歳から五歳までの保育料、幼稚園授業料の無償化を継続、給食費についても今年度から無償化の予算を組み、他市町村と明

用や積立額を記載する事を求めている。様々な心配が住民の皆さん方にあると思うので、業者に対して意見を申し上げていく予定でいる。

確な差が今後も続くと思われる。放課後児童クラブの充実について、石塚小、常北小の児童クラブの施設充実化について努めていきたいと考えている。

切れ目なく施策を展開し、子育てしやすい町となるよう努める。

# 国保税の負担軽減について



ふじさく ふみこ 議員  
藤咲 芙美子

《町長》 国保だけ減免するのは平等ではなくなる。

**藤咲** 町民の国保税の家計に占める割合は高い。いま町は31億円の財政調整基金をもっている。これは町民のためのお金だ。国保税の軽減のため使う必要があると思うが。

**町長** 全体の財政状況見ると繰り入れは難しい。

**藤咲** 国保税には均等割があるが、これは赤ちゃんが生まれるたび国保税が上がる。3人の子もだと12万4千円の負担だ。子育て支援に直結する均等割の見直しを求める。

**町長** 国保以外の保険と比べると国保だけ減免するのは平等ではなくなる。

## デマンドタクシーの運営について

《町長》  
土曜、休日利用実現に取り組んでいく。



**藤咲** 車の運転も困難という高齢者が多くなっている中、ふれあいタクシーの利用拡大のため、土曜、日曜まで拡大する必要があるのではないか。

**町長** 社会福祉協議会と連携し土曜、休日まで利用実現に取り組んでいく。

## 防災避難計画について(安全安心な避難が確保される計画か)

《町長》  
策定の際は説明会を実施し、避難方法や減災対策を知らせる。

**藤咲** 県は昨年12月「茨城県地震被害想定の見直し」によって、各市町村に大規模地震による被害の対策を求めた。インフラの対策、避難道路は確保されるのか。町民への周知徹底についての考えは。

**総務課長** 各施設ごとに法律や耐震基準により対策を取っている。複数の情報伝達手段を活用する。

**藤咲** 原発事故による放射能放出の際の病院、福祉施設、



学校、などの対策、個別計画はできているのか。

**町長** 原子力災害時には国、県と連携し避難マニュアル作成し周知を考えていく。

**藤咲** 避難時道路閉鎖時の住民の安全確保は。

**町長** 第二のルートを使って避難するよう、県で検討中。

**藤咲** 最後の一人まで確実に安全な避難が出来る計画か。

**町長** ガイドマップに記載している。広域避難計画策定の際には説明会を実施し、



避難方法や減災対策を知らせる。

## 選挙の低投票率対策について

《町長》  
積極的な啓発に取り組んでいく。

**藤咲** 茨城県議会議員選挙で若年層の投票率が27.2%と最も低い。対策はどのようになっているのか。

**町長** 広報ホームページ等で周知している。積極的な啓発に取り組んでいく。





さくらい かすこ 議員  
桜井 和子

# 高齢者対策について (免許自主返納支援事業の周知は)

《町長》 広報しろさとでわかりやすく説明していく。

**桜井** 高齢者運転免許自主返納支援事業がスタートして今年で9年目に入りますが、支援事業がある事、手続きがわからない方がいる。どのように周知しているのか。

**町長** 町のホームページや広報しろさとお知らせ版で周知しているが、広報しろさと6月号で公共交通に関する特集記事を見開き2ページで掲載し、わかりやすく説明していく。  
**桜井** 返納手続きをした後、町民課に自主返納支援事業申請書を提出する流れになっているが、桂支所、七会町民センターでも受け付け出来ないか。  
**町長** 桂支所、七会町民センターでも6月から受け取れる



よう、役場内で準備をしていく。

※ 6月3日より笠間警察署で申請が出来るようになります。

**桜井** デマンド交通券の延長はできないか。

**町長** 茨城交通バスICカード乗車券1万2千円分、デマンドタクシー券1万2千円分のどちらか。茨交バスICカード乗車券及びデマンドタクシー券各6千円の3種類のうち1回のみ支給となっているが、近隣市町村の動向をみながら検討していきたい。

**桜井** 決定通知書が届き、交通券を受け取りに向く事になるが、返納して免許証がなくなった高齢者がまた足の確保で苦勞する事がないよう、各地区の配達員さんに届けていた

だく事はできないか。  
**町長** 受け取りやすい仕組みについて、役場内でよく議論、検討していきたい。

## AEDDの設置について

《町長》 先進自治体の状況を聞き、運用が可能な検討していきたい。

**桜井** 病院外での心肺停止は全国で2万人から3万人と言われている。夜遅くまで営業している町内のコンビニエンスストアに命を守るAEDを設置できないか。  
**町長** 県内においては8自治体が設置している。先進自治体の状況を聞き、課題や効果などを調査し、本町として効果的な運用が可能か検討していきたい。

## 布団の処理について

《町長》 検討課題として議論していきたい。

**桜井** 寝具を扱う女性にとって悩みの種になっている古くなった布団を粗大ごみ扱いできないか。  
**町長** 新ごみ処理施設建設に合わせて、ごみ分別収集計画の

中で検討課題として議論していきたい。



# 新年度予算編成について



こばやし よしひろ 議員  
小林 祥宏

《町長》 過去2番目の予算で、約10億円程度の増である。

**小林** 今年度の重点項目、前年度に対し内容の比較は。

**町長** 過去2番目の予算で、約10億円程度の増である。

要因は、新ごみ処理事業、防災情報システム事業、3歳から5歳の保育料、認定保育園の給食費の無償化、道の駅かつらの改修工事、増井地区下水道事業等の予算を計上している。

**財政課長** 平成31年度の総額は、105億3,800万円で、前年度当初比11.1%の増となっている。

歳入は、地方交付税11.7%、国庫支出金28.7%、町債66%の増である。

歳出は、一般廃棄物処理事業で112.8%の増、道の駅かつら整備事業20%、防災情報システム事業53.3%の増である。

**小林** 児童・生徒の学校給食費は、学区内外関係なく、無償にすべきと思うが。

**町長** 再度検討したい。  
※ 検討の結果、当分の間、無償となりました。

## 道路整備について (ビーラインの進捗状況は)

《町長》 十分な予算計上がされるよう、要望活動を行っていく。

**小林** 県道阿波山徳蔵線(ビーライン)バイパスの進捗状況。国道123号バイパスの進捗状況は。

**町長** 阿波山徳蔵線は、計画延長2.7キロで孫根側と錫高野側の両方から工事が実施されている。

740メートルが供用開始されており、約30%の進捗率である。県に対し、十分な予算計上がされるよう、要望活動を行っていく。



国道123号バイパス工事は、重点区間の2キロメートル、旧坪小学校の前まで用地取得を完了し、県の本年度予算で町道部分の舗装を実施し、交差点まで早期着工となる。

## 防災の対応について

《町長》 現在、増井地区、錫高野地区を申請している。

**小林** 急傾斜地の崩壊危険箇所、事業施工地区、事業費負担率は。

**町長** 県が指定した崩壊危険箇所が町内に62カ所あり、すべて県単独事業の該



工事がストップしているビーライン  
孫根側(上)  
錫高野側(右)

当地である。現在、増井地区、錫高野地区を申請している。事業費の負担率は、地元負担10%、県の負担90%である。

## 城里町副町長 就任について

《副町長》 町長が進める政策の実現に向けて誠心誠意尽くしてまいります。

**小林** 仲田副町長就任に当たりその決意を伺いたい。

**副町長** 町長が進める安心して暮らせるまちづくり政策の実現に向けて誠心誠意尽くしてまいります。





みむら たかのぶ 三村 孝信 議員

# 七会大網地区の残土問題について

## 《町長》 町外からの土砂を持ち込ませないよう指導を徹底する。

**三村** 当初はペツト霊園として申請されたが、実際には不法な残土が搬入された。これまでの経過と今後の対応は。

**町長** 平成30年7月に条件付きで許可した。平成31年1月の期間終了後も町の条例に反する建設残土を持ち込み続けていたので『事業停止命令書』を出した。同年2月に埋め立てに用いた土砂等の『全量撤去措置命令書』を出した。

今後は、町外からの土砂を持ち込ませないよう指導を徹底する。

**三村** 今後このような事案が無いように防止策と土地所有者に対する売買や賃貸契約の広報活動が出来ないか。



大網地区に投棄された不法残土

**町長** 平成31年度より森林譲与税から、森林管理に使える財源が入る。これらを活用して対応していきたい。

## 児童虐待について

《教育長》  
2日連続の欠席があった場合は家庭訪問をしている。

**三村** 国は児童福祉法を改正し、児童福祉司の任用を厳格化する見通しだ。また、親から子への体罰禁止の法制化も検討されている。当町での虐待の事例と、児

童相談所や警察との連携について尋ねる。

**町長** 児相、警察と連携している事案は1件で、相談支援が10件ほどある。

**教育長** 2日連続の欠席があった場合は必ず家庭訪問をしている。気になるあざや傷を発見した場合は、学校、町教育委員会、町福祉課と連絡を取り、児相、笠間警察生活安全課への通報も含めて対応している。

## 中学校の運動部の部活について

《教育長》  
「城里町運動部活動の運営方針」を運用し指導している。

**三村** スポーツ庁のガイドラインは休養日を週2日以上とり、平日の練習時間2時間程度としているが、当町の中学の活動状況は。

**教育長** 平成30年9月から「城里町運動部活動の運営方針」を運用し指導している。月曜日と土日のいずれかを休養日とし、練習時間も2時間以内としている。今年度から新しい取り組みとして、「部活動指導員」が認められた。今後とも部活動が教師と生徒にとって負担とならないよう努めていく。

# インフラ整備について (県道112号阿波山～徳蔵線、早急なる対応を。)



すぎやま きよし 議員  
杉山 清

《町長》 県に重点的に予算計上できるように活動していく。

**杉山** 高久工業団地西側（町道0375線）は朝夕交互通行に苦慮、数ヶ所の待避所で住民の安全と、産業振興策を図っては。

**町長** 産業振興や地元要望、区長とも協議し、実現に向け調査する。

**杉山** 町道下坪～高久間は123号バイパス開通に伴い、一部区間が国道化となるが、下坪～高久間3.4キロを県道に昇格できないか。

**町長** 水戸土木事務所等へ要望、相談を働きかける。

**杉山** 県道112号阿波山～徳蔵線の錫高野地区の中学生は、片道7キロを自転車通学している。歩道整備も含め早急なる対応を。

**町長** 県道112号整備は、重点的に予算計上できるように活動していく。

**杉山** 根固屋橋かけ替えの進捗状況は。

**町長** 引き続き要望し、町道移管時に県に申し入れをしていきたい。

## 七会町民センター「アツマーレ」と今度の方向性について

《町長》 経済効果を高めていく。

**杉山** 天然グラウンドの活用とスポーツ企業を誘致し、町の施設との融合を図っては。

**町長** 優良な施設を有する城里町としては、試みを強化し経済効果を高めていく。

## 買い物弱者対策について

《町長》 買い物ツアアの事業化を考えている。

**杉山** 急増する買い物弱者の対応策をどのように考えているか。

**町長** 買い物ツアーの実施ができるよう、事業化を考えている。

## 農産物の振興について

《町長》 制度の創設も今後検討する。

**杉山** 町には多くの生産組合や部会があるが、農産物の商標登録は急務と思うが、町の対応を伺う。

**町長** 商標登録は大変重要である。費用も含め生産者、部会等の意見も聞き、応援し、制度の創設も今後検討する。

## 那珂川大橋架け替えについて

《町長》 事業化に入るときに、会議体を今後作る。

**杉山** 再三の質問と自民党3支部にて期成同盟を立ち上げ、住民7,200名の署名をいただき、知事要望後、設計予算が決定したが、町の今後の対応を伺う。



**町長** 県、水戸・大宮土木事務所、常陸大宮市、城里町にて打ち合わせし、事業化に入るときに、地元の見意を集約できるよう、会議体を今後作る。

## 職員懲戒審査会について

《町長》 専門家を任用していくことも十分検討する。

**杉山** 公正な審査委員会として、学識経験者（弁護士等）を入れた審査委員会はできないか。

**町長** しっかりと人選等を考え、法律の専門家を今後任用していくことも十分検討する。